

事業概要シート

施策： 観光受入体制の整備

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 歴史観光立市推進事業	現状維持	予算額	7,535 千円
			《 8,734 》
		財源内訳	国庫支出金 82 千円
			県支出金 千円
			地方債 千円
			その他 2,594 千円
			一般財源 4,859 千円

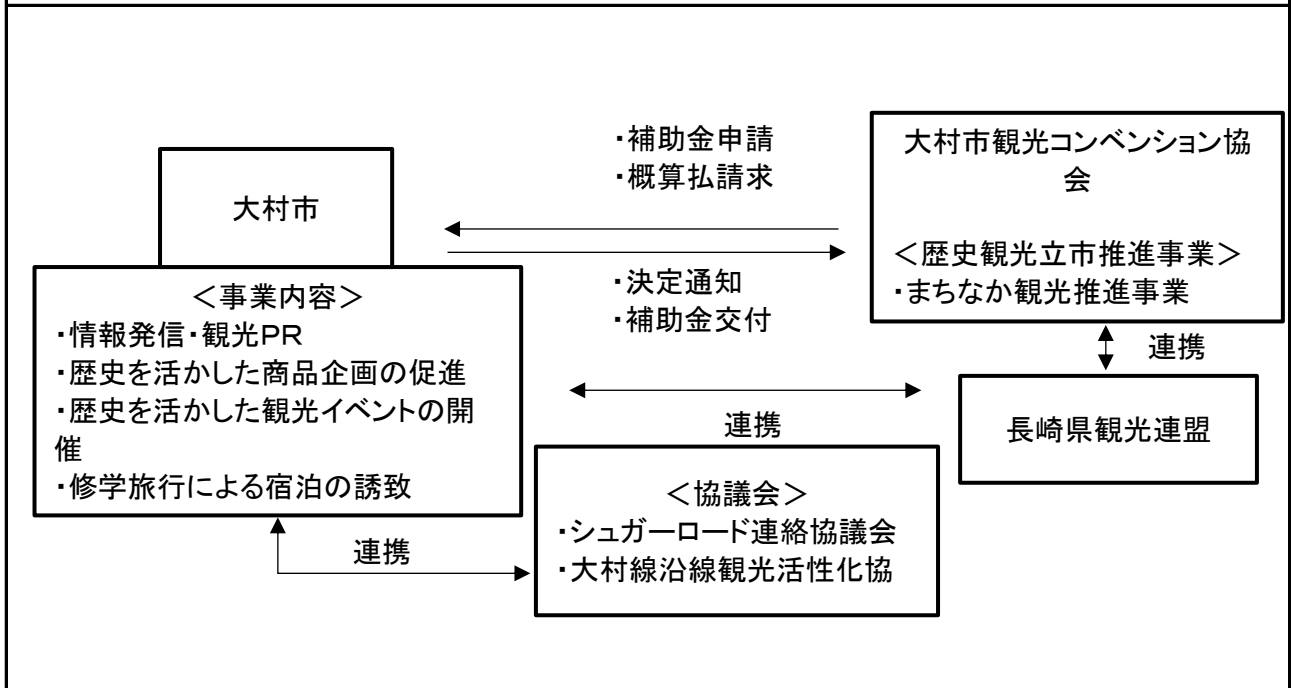
【事業の目的・概要・対象】

【目的】 歴史を活かした観光交流都市づくりを実現するため、歴史観光地への誘客と受入体制づくりを充実する。

【概要】 魅力ある観光地づくりを推進するため、「観光交流都市づくり計画」に基づき、観光客誘致事業を展開する。また、大村市観光コンベンション協会が実施する「まちなか観光推進事業」「観光交流イベント開催費事業」に係る事業費を補助する。

- ・ 情報発信、観光PR
- ・ 歴史等を活かした観光イベントの開催
- ・ 修学旅行による宿泊の誘致
- ・ 広域的な連携による事業の推進

【対象】 観光客、観光関連団体及び事業者



【背景】

これまで、平成18年に策定した「歴史を活かした観光振興計画」に基づき、歴史や自然などの地域資源を活用した魅力ある観光地づくりに取り組んできた。策定から10年が経過した現在、観光客のニーズや旅行形態の変化など、観光を取り巻く環境を踏まえ、新たに「観光交流都市づくり計画」を策定し、観光客誘致に係る事業を推進する。

担当課	産業振興部 観光振興課	問合せ先	0957-53-4111（内線242）
-----	-------------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	歴史観光案内人 (おおむら歴史観光ボランティアガイドの 会会員数)	目標値 人	28	30	30	30	30
②	ホームページ更新件数(年間) (大村よかトコなび)	目標値 件	18	30	30	30	30

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	観光客数 (主要観光施設観光客数+イベント参加者 数)	目標値 千人	1,311	1,428	1,536	1,583	1,598
②	ホームページアクセス件数 (大村よかトコなび)	目標値 件	20,175	15,000	16,000	16,000	16,000

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	8,489	7,092	9,722	8,734	7,535	7,535	49,107
国庫支出金					82		82
県支出金							0
地方債							0
その他	2,050	1,550	1,377	2,387	2,594	2,594	12,552
一般財源	6,439	5,542	8,345	6,347	4,859	4,941	36,473
人件費	12,660	10,774	11,913	9,410	8,485	8,485	61,726
職員	1.65人	1.50人	1.47人	1.12人	1.12人	1.12人	7.98人
時間外勤務	95.7	97h	149.2	170h	170h	170h	852h
嘱託員			0.50人	0.50人			1.00人
フルコスト	21,149	17,866	21,635	18,144	16,020	16,020	110,833

妥当性 (市の関与)	「観光交流都市づくり計画」に基づいて、事業の振興を図り、観光客の誘致・増加による経済の活性化に繋げる事業については、市が関与することが妥当である。
有効性 (施策貢献度)	観光振興のために、具体的に取り組む事業は「観光交流都市づくり計画」の基本方針に基づくものであり、観光振興の施策として効果が高い。
効率性 (コスト)	観光関連団体や事業者、市民が観光振興に対する共通認識と協力関係を創り、連携した誘致活動やイベント開催を行う。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり